



# 東日本ユニオンにいがた

http://niigatachihon.yukigesho.com/

## 10ヶ月分の追加支給を実現しよう!

### 2024年度夏季手当

2024年度の夏季手当について東日本ユニオンは、経営側から新賃金交渉の場で、基準内賃金の2・7ヶ月分を基準額とする協定案を提案されました。中央本部は解明交渉を行った上で協定を締結、組合要求として1・0ヶ月分の追加支給を求めること

◆本部申27号要求項目  
1. 2024年度夏季手当

#### 追加要求に多くの声が寄せられる

東日本ユニオンが、夏季手当について1・0ヶ月分の追加支給を求める申し入れを提出して以降、新潟地本にも多くの声が寄せられています。

●月数は昨年より多いが、基本給が低いため支給額は昨年よりも安くなる。納得できない。

●会社は実質2・83カ月だというのが2・7カ月は2・7カ月、ごまかすために昨年水準で見ているのではないかと感じる。

●期末決算やGWの好調な業績も見ずに、第3四半期決算で夏季手当を決めたのは納得できない。

●業績を上方修正した中なので尚更足りない。業績が良かった分の追加支給は必要だ。



### 団体交渉の日程決定!

本部申27号  
2024年度夏季手当について  
1・0ヶ月分の追加支給  
を求める申し入れ

2024年6月3日(月)  
13時30分より

団体交渉に向けて  
職場からたたかいて  
作りだそう!

- 春闘と同時に議論しても支給日はいつもと変わらない。意味がない。
- 社員の生活設計云々を言うなら、支給額を早く決めるよりも少しでも支給額を増やしてほしい。
- 会社に何も期待できない。魅力を感じられない会社になってしまった。
- 冬のボーナスではJR西日本がコロナ手当で20万円を出した。どんな形

及び精勤手当(夏季支給分)に社員一律「基準内賃金の1・0ヶ月分」を追加支給すること。  
2. 2024年度夏季手当1・0ヶ月の追加支給は、2024年6月26日(木)を支給日とすること。

ていて生活が大変。夏季手当が2・7ヶ月では全然足りない。

## エルダー組合員の力を結集し未来を切り拓こう!

### 新潟地本エルダー協議会 第3回定期総会



でもよいのでプラスアルファが欲しい。  
●株主には配当を上乗せしたのに、社員には出し渋ったと感じている。  
●業績は上がっているのに騙されている感じがする。追加支給を求めるのは正当な主張だと思う。

また、エルダー賃金について「昨年はペーパー3千円、今年は6千円を実現した。夏季手当も満額獲得に向けて我々も取組んでいこう」と訴えらるとともに、労働環境の改善に向けて「労働実態アンケート」を取り組む

新潟地本エルダー協議会は5月18日、新潟市の万代市民会館において第3回定期総会を開催し、委任状を含めて50名を超す組合員が結集しました。  
渋谷会長は挨拶の中で、今年3月で昭和採用の組合員が全員エルダーとなったことから、今後エルダー協議会の組織は毎年十数名ずつ減っていく実態を述べた上で、「残りの期間は少ないが何ができるか考えていこう」と訴えました。

中央本部は5月23日にBBQレクリエーションを開催しました。会場の「BBQ DAY S 両国店」には、各地から多くの仲間が集まり、新潟地本からも約25名で参加しました。



東日本ユニオン結成10年を迎え、年代、系統を超えて組織の成長を積み上げてきた成果を確認し、更なる組織の強化に向けて前進することを確認しました。  
コロナ禍以降は全国の仲間が一堂に顔を合わせ

考えを示しました。  
来賓として新潟地本より近藤執行副委員長が挨拶に立ち、「JR会社は慢性的な人員不足により、エルダー社員がいらないと仕事が回らない状態。改善が必要だ」「賃金未払いが繰り返し発生している。皆さんの賃金、手当はどうか点検をお願いする」と述べました。  
質疑では、グループ会社・出向先会社の実態や、その中でエルダー組合員として改善に向けて取り組んできたこと、賃金をはじめ処遇改善に東日本ユニオンが果たしてきたこと、エルダー組合員である

と同時に分会組合員として東日本ユニオン運動を作り出していく決意など、様々な視点で8名の組合員から発言を受けました。  
松本事務局長はまとめとして「年に一回顔を合わせることが自分のエネルギーになるのではないか」「エルダーは大変な仕事をさせられている。賃金を上げられたかいいをしていきたい」と述べました。  
総会終了後には懇親会を開催し、日頃は顔を合わせることが少ない仲間同士で、総会では語り切れなかった思いや近況、それぞ

### 本部BBQレクリエーション

(参加者投稿)